

学力を伸ばす! 「夢・絆・感謝」でキラリの南中 ~一生懸命がっこうい~

学校教育目標

み 自ら学び
な 仲間と光り
み 未来に鍛える



みなみ風

昭和22年(1947年)開校 創立76年目

南中学校だより「1月号」 令和5年1月10日(木)

生徒数
1年生 168名
2年生 171名
3年生 156名
特別支援
計 507名

強い自分に

校長 小堺 正之

本日、令和5年の南中が始動いたしました。本校生徒、各御家庭の皆様、地域の皆様が穏やかに新年を迎えたことに感謝いたします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

卯年である今年、「卯」の字の意味を調べてみました。「草木が茂り、地面を覆いつくす様子、兎、兎のように跳ね上がる様子、左右に開かれた門の象形であり、そこから飛び出す様子」などとありました。また、卯年には「何かの成長や飛躍の契機、きっかけになる。」といった意味合いもあるようです。私たちが思い描く兎のか弱いイメージよりもはるかに力強い様子を表しているようです。この「卯年」に因み、強さをもってこの1年、南中の皆さんがあなたが大きく飛躍してくれることを期待します。その力によって、南中の目指す学校像である「夢・絆・感謝でキラリの南中」に大きく近づき、皆さん一人一人にとってもよりよい南中になるはずです。そのためにも、この機会に「強い自分」ってどんな自分なのかを改めて考えてみましょう。かつて、「もっと強い自分になりたい。」と言った生徒たちに同じ質問をしたときに「目標をもって最後まであきらめずに努力し続ける自分、自分や自分たちのことだけでなく周りのより多くの人のことまで考えられる自分、誰も見ていないところでいい加減なことをするのではなく、誰かのためになることできる自分、うまくいかないときには決して人のせいや環境のせいにすることなく自分の努力が足りないと思い、うまくいったときには周りの人のおかげと感謝できる自分、失敗してもチャレンジし続ける自分」などの答えが返ってきました。まさに、夢を持ち、その夢に向かって仲間との絆を大切にしながら、周りへの感謝の気持ちをもって輝くことができる自分ということになりそうです。そんな素敵なおじさんになれるものではないでしょう。多くの積み重ねがあってのことだと思います。でも、その少しづつの努力が着実に強い自分に近づけていくことでしょう。1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われるように短く感じるこの3学期の3か月ですが、次年度の0学期の意味合いを忘れることなく充実させていきましょう。

令和5年も生徒の夢を育て、絆や感謝を大切にする心を育む教育活動を教職員一丸となって進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願ひいたします。

あけましておめでとうございます

(1月の予定)

完全下校時刻…17:00(1月)

1	日	元日
8	日	
9	月	祝日 成人の日
10	火	始業式
11	水	発育測定 3時間授業
12	木	通常授業開始 給食開始
13	金	避難訓練
14	土	P連新年懇談会
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	専門委員会
20	金	中央委員会 避難訓練予備日
21	土	資源回収
22	日	資源回収
23	月	生徒集会
24	火	スキー教室 1年生 読書ウイーク
25	水	スキー教室 1年生
26	木	スキー教室 1年生
27	金	読書フェスティバル
28	土	資源回収予備日
29	日	資源回収予備日
30	月	
31	火	

1年3組 さん

学校生活の様々な場面において、常に周囲の仲間や集団全体のことを意識して行動している。とりわけ、仲間の気持ちに敏感で、困っている人や悩んでいる人に寄り添おうという姿勢が極めて自然にじみ出ている。

2年1組

さん

2年2組

さん

2年3組

さん

2年4組

さん

2年5組

さん



2学期に毎日実施した授業評価取組でクラスNo.1になりました、級友の模範となつた。

3年1組

さん

3年2組

さん

3年3組

さん

3年4組

さん

日ごろの学校生活において、自分に任された仕事に責任を持って取り組むことができている。また、クラス全体をよく見ており、自ら手伝いを買って出たりするなど、クラスのことについても尽力してくれる。

学校図書館のおすすめ本



『行動最適化大全』

植沢紫苑 著

KADOKAWA

この本によると、生活にも「コツ」があるようです。例えば、暗記するなら寝る前15分。1日3回「ありがとう」を言う。50分働いて10分休むのがベスト…という話は中学校の授業時間と一緒に理にかなっているんですね。イラストパートだけ見て手っ取り早く生活に取り入れるのもよし、科学的な理論パートも読んで納得して始めるもよし、今年は最高の1年にしよう!となる気が出てくる一冊です。

保護者授業参観 12/6・7(火・水)

感染対策が第一優先なので、密を避けるために 1 教室 5 名程度の参観として 2 日間にわたって行いました。忙しい中で学校側が設定した時間に併せてご来校いただいた保護者の皆様には本当にありがとうございます。



2学期末保護者会 12/15(木)

1・2年生は、教室と集会室で半分ずつの入替で学級懇談会と全体会、3年生は体育館で全体会を行いました。保護者の方々へ1年生はスキー教室、2年生は来年度の修学旅行、3年生は目前の受検(受験)についての話に加え、各学年の2学期の様子と冬休みや3学期の留意点について語られました。



人権週間 12/4(日)~10(土)

第3回国連総会で世界人権宣言が採択されたのを受けて、4日から10日まで人権週間でした。本校でも人権について考え、生徒一人一人がいじめ撲滅宣言やメッセージを掲示しました。2年生は道徳で SNS と人権について学びました。



オンラインで幼児に学ぶ 12月上旬

例年であれば中学生が幼児に学ぶ機会として、保育所等を訪問し、学習したことを実践してみて、大きな成果を得るのですが、やはり、コロナ禍のなかで子供たちに万一があってはならないので、オンラインで協力していただいた「コピープリスクール」とつなぎ、中学生による絵本の読み聞かせを実践しました。教室にいる中学生はモニタに映る子どもたちの表情の変化に一喜一憂していました。



オンラインで非行防止教室 12/14(水)

埼玉県警察より来校いただき、ケータイやスマホの恐ろしさについて教えていただきました。中でも加害者にも被害者にもなり得ることを理解したうえで、使用しなければならないこと、何に気を付けるべきなのかを学びました。



2学期終業式 12/23(金)

各学年代表の振返りの中には、南中祭のことが語られており、やはりインパクトがあった行事でした。また冬休みや3学期の抱負なども語っていました。校長からは各人の発表者について講評がありました。そして、命を大切にすること、交通ルールについて、SNS の使い方について話され冬休みや3学期の初日が大切との話がありました。

